

X-3 ESBL 産生菌

1 概要

ESBL (Extended-Spectrum β -Lactamase : 基質スペクトル拡張型 β -ラクタマーゼ) は従来安定であった第三世代 (および第四世代) セファロスポリンも分解不活化する能力を有するようになった β -ラクタマーゼを指す。同菌種間はもとより、肺炎桿菌 *K. pneumoniae* から 大腸菌 *E. coli* というように腸内細菌科の異なる菌種間にも伝達される。最近では *Serratia marcescens*、*Enterobacter cloacae*、*Proteus mirabilis* など多菌種にも見られる。

2 感染経路

接触感染。院内では医療従事者の手指を介した直接感染や医療器具を介した間接感染する経路がある。

3 院内感染対策

一般的な標準予防策と接触感染予防策を実施する。

4 患者、家族への説明

MRSA に準じて行う。

5 多剤耐性緑膿菌消失 (解除) 判定基準

MRSA に準じて行う。